

岡山理絵

オーボエリサイタル

Rie Okayama Oboe Recital

東近江が誇る演奏家がドイツから帰国

岡山 理絵 Rie Okayama (オーボエ)

東近江市出身。幼少より、ピアノ、エレクトーンを、12歳でオーボエをはじめる。滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学卒業、同大学大学院音楽研究科を修了。在学中、ヤマハ管楽器新人演奏会出演、第6回津山総合音楽祭ダブルリードコンクール入賞。また、京都市交響楽団「みんなのコンサート」にてオーボエ協奏曲のソリストをつとめる。大学院修了後、2005年より、ロームミュージックファンデーションの奨学金を受け渡独し、マンハイム音楽大学、及びヴュルツブルク音楽大学にて学ぶ。在独中、ミュンヘン・バッハ・ソリストン、南西ドイツ・カンマーフィルハーモニー・プロフルツハイム、マインツ室内合奏団、在マンハイム・室内オーケストラ (KKO) 等の定期公演等に客演、在独オーケストラのメンバーによるヨーロッパ・コア・アカデミーの演奏旅行に同行し、またCD録音、ラジオ放送収録に参加。また、ヴュルツブルク・モーツアルト音楽祭、バイエルン州・室内オペラ公演に出演するなど、研鑽を積む。2010年に帰国、現在、埼玉に居住し、関東及び関西にて、フリーランス奏者として活動、大学在学中よりこれまでに、京都フィルハーモニー室内合奏団、セントラル愛知交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、コレギウム・ムジクム・テレマン等の公演に出演。また、滋賀県内の室内オーケストラ公演(日野ムジカチャレステ、彦根エコーメモリアルオーケストラ、大津まちの音楽会)などにも出演、また、県内や地域の図書館や、小・中学校の音楽鑑賞会、病院などの演奏も行う。これまでにオーボエを、左古典子、駒ヶ嶺重成、渡辺潤也、L.ヴァルコール、E.アビュール、J.ミューラーブリンクの各氏に師事。



光永 秀子 Hideko Mitsunaga (ピアノ)



京都市立芸術大学音楽学部卒業。卒業後はソロ、室内楽、伴奏等で演奏会に出演。姉・悦子とのピアノ・デュオや妹・里子(フルート)を交えた光永三姉妹では、世界各地の音楽を特集し、音楽上の世界一周旅行をするというユニークな企画や、父・武夫(元京都市交響楽団ファゴット奏者)をリーダーとする光永一家による“光永ファミリーコンサート”等の定着した企画の他に、オーケストラ・ムジカ・チャレステやバロックアンサンブルのマネージャーとしても活躍。チェンバロを菅哲也、中野振一郎、ピアノを井上美智子、村上久仁子、椿久美子、田隅靖子、古川五巳の各氏に師事。フランス・クープランのクラブサン組曲全27組曲の全曲演奏に取り組んでいる。



白子 正樹 Masaki Sirako (クラリネット)

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。在学中、京都市交響楽団みんなのコンサートにソリストとして出演。卒業後、ロームミュージックファンデーションの奨学金を受け渡独し、ケルン音楽大学を最優秀の成績で卒業。第76回読売新人演奏会出演。第5回滋賀県新人演奏会において最優秀賞、滋賀県文化奨励賞を受賞。第6回パドヴァ国際音楽コンクール管楽器部門第1位。第4回メルカダンテ国際クラリネットコンクール第1位。ケルン・Bechsteinhausにおいてソロリサイタルを開催。NHK-FM名曲リサイタルに出演。クラリネットを山川すみ男、三界秀実、高橋知己、R.Mannoの各師に師事。室内楽をA.Spiriに師事。現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽團クラリネット奏者。



木下 阿由美 Ayumi Kinoshita (作曲・編曲)

京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業、同大学院修士課程修了。これまでに、鶴田睦夫、藤島昌壽、中村典子、前田守一、松本日之春の各氏に師事。現在、京都市立京都堀川音楽高等学校、大阪府立夕陽丘高等学校音楽科非常勤講師。2007年より、平田あゆみ、横田秀孝、熊谷美紀の各氏とともにソルフェージュ教材の研究開発に携わる。著書に『ハ音記号スタディ～12のトレーニング～』『リズムトレーニング～視唱への10のアプローチ～』(ともにカワイ出版／共著)。



辻 純更 Junko Tuji (語り・うた)

滋賀県甲賀市出身。ヤマハ音楽院卒業。作詞・作曲家として、メジャーアーティストやアニメ作品に楽曲を提供。これまでの作品提供アーティストは、AKB48、水樹奈々、北乃きい、玉置成実など。また、ボーカル、バックコーラス、CMソングやナレーションなど、幅広いスタジオワークをこなすシンガーとしても活動しており、東京タワーエレベーターBGM、東京ディズニーランドCM、サンリオピューロランドCM、森永ココアCM、菊正宗CMなど数多く放送される。自身のオリジナルライブや、アカペラグループでも活動し、創作とライブが信条。東京都在住。

出口 かよ子 Kayoko Deguchi (フルート)



石川県出身。京都市立芸術大学音楽学部卒業。第13回 TIAA全日本クラシック音楽コンサートに出演し、審査員賞を受賞する。また、在学中よりフラウト・トラヴェルソやリコーダーといった古楽器の分野においても活動を始め、コレギウム・ムジクム・テレマンとバッハのブランデンブルグ協奏曲第4番、第5番やヴィヴァルディの海の嵐、夜等の協奏曲を度々共演し、好評を博している。これまでにフルートを藤井ひろみ、大嶋義実、伊藤公一の各氏に、フラウト・トラヴェルソを森本英希、リサ・ベズノシュウクの各氏に師事。現在、フリーランスのフルート、フラウト・トラヴェルソ及びリコーダー奏者として関西を中心に活動している。

